ご提案メニュー1

企画会社ならではの分析力 レポート力を生かした活動





消費

事実情報をしっかり 読みきります

SCI-SRI 他

- →定量(Web 調査など)
- →定性(GI·HUT×実状·商品受容性調査など)
- →その他

(販促時などに収集したデータで参考になるもの)

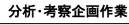
→購買時点・使用時点に関するデータ(実買・使用実状)

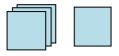
資料をお預りし、そこから読みきれるだけの 消費者情報を分析・資料化します。

そこから消費者のニーズやニーズ変化を 明らかにします。

- ①ニーズ変化はあるのか、ないのか
- ②ニーズの変化があるとすればどの方向性か

※中間打合せを行います。





ご提案メニュー2

企画会社の定性モニター組織による活動 (自社/他社モニターネットワークの活用)

年代・世帯変化でみる「ハーゲンダッツアイス」に対する消費ニーズのとらえ方

20代

30代

40代

50 代

60 代

プレミアム意識 新しいフレーバーへの関心

定番化

ファミリー、時々自分用 マルチパ゚ック、セールフレーバーへの関心

こだわりが薄れる 選択肢にある

ニーズを一元的に 読むことができない 口も肥えており

甘味系の経験豊富

パーソナルニーズ

ファミリーニーズ

パーソナルニーズ

甘味・デザート環境の変化を受けやすい



このゾーンは既存資料やこれまでの活動 である程度把握できる

> 50 代以上の 消費者に注

商材に関するさまざまな 要素軸(仮説や Idea)を ぶつけ、ニーズの方向性 を明らかにする

甘味・デザート嗜好の影響を受けやすい



プレミアム(濃厚)アイスの代名詞である〇〇〇〇 が、どの位置づけで消費されているのか、

又、何と競合しているのかを解明する活動

他の甘味商品だけではないライフスタイルであった り、時間であったりする可能性もある。

生活者全体として捉えながら商品廻りにフォーカス していく

消費者にニーズの変化軸でみるボリューム層とは?

今後の予測も成立し得ます



取組むべき要素を絞り込んだ後、 Web による定量的な検証へ

ご提案メニュー 1

スケジュールおよび予算の目安

1ヶ月~ *課題内容や既存資料のボリュームにより 70万円~ 変わります。

ご提案メニュー2

ステップ案およびスケジュール・予算の目安

- ◆事前スクリーニング(50~60代) →スクリーンングプロセスレポート
- ◆スクリーニング対象者へ郵送アンケート FAでしっかり情報収集

ex. 50 代 30~100 名 年代別人数は事前スクリーニング結果により 60 代 30~100 名 割合を決定

◆1G 3名のミニG・I (セミデスプ)で深く実状を掘り下げる →郵送アンケートにより誰に…を決める(対象者の抽出)

3~5ヶ月 200 万~450 万円

*調査規模・内容により変わります。 ご希望に対応したプログラムを組みます。